

## ミッションクリティカルIoTを実現する 安心安全な社会インフラに 必要不可欠な通信品質をサポート

### ■適用分野(業種・業務)

社会インフラ(監視制御システム・DXシステム)

### ■お客さまの課題

社会インフラシステムでの無線活用は、パケット欠損や輻輳発生  
のリスクなど、通信回線品質の安定化(高信頼化)に課題がある

### ■解決策・お客さまメリット

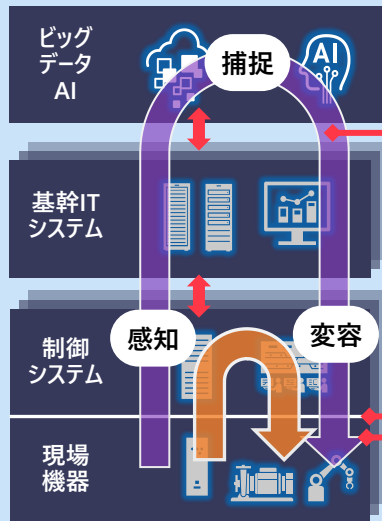
- 通信経路を多重化・冗長化することで、経路障害などによる通信ダウンタイムを極小化し、高信頼な通信品質を確保
- OPC UAやROSなど多様な機器・デバイスや用途に適したさまざまな通信プロトコルに対応可能

(\*) NX Dlink/RED : NX Dlink/Reliable Enhanced multipath Distribution  
(\*) 輻輳 : ネットワークが混雑し通信効率が低下する状態

## 概要・ユースケース

高信頼かつ  
リアルタイムに  
データ連携

システム間通信に  
公衆網・無線網も  
適用可能

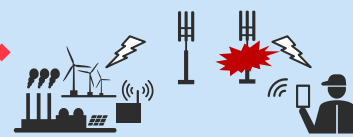


公衆網通信



- パケット欠損
- 輻輳による通信不安定

現場設備-基地局の無線通信



- 基地局停止による通信断

現場機器間の無線通信



- 干渉による通信途絶

通信経路の多重化で解決

## 大みか事業所での実証 現場の状況把握から指示/制御まで見据えた高信頼無線ソリューションの実現

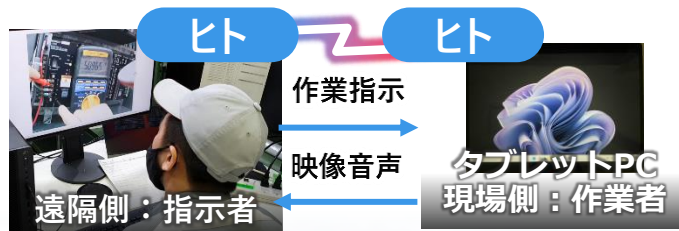


Local 5G基地局  
(屋外)

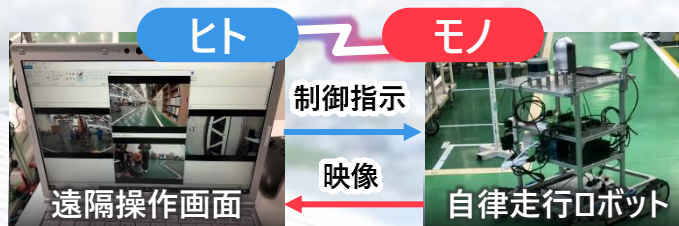
Local 5G基地局  
(屋内)

大みか事業所

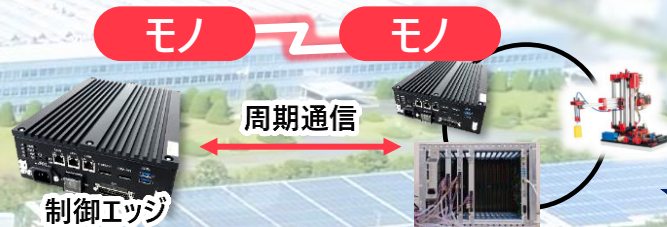
ARによる  
現場  
作業指示



自律走行  
ロボット  
遠隔操作



コントローラ  
間通信



スループット重視

リアルタイム重視

(\*) NX Dlink/RED : NX Dlink/Reliable Enhanced multipath Distribution